

## 泉北地区

日時 8月24日(水) 13:30~15:30

会場 高石市立高石小学校

内容 「水彩絵の具の技法」

～水彩絵の具はどのような描画材料なのか～

～水彩画技法の基本 ウォッシュ技法、ウェット・オン・ウェット技法～

講師 清水 靖子 先生

(サクラアートミュージアム 主任学芸員)

<準備物>水彩絵の具セット(水彩画筆、パレット、筆洗器)



今年度は、サクラアートミュージアム主任学芸員の清水靖子先生を講師にお招きし、水彩絵の具をつかった技法を教えてくださいました。当日は泉北地区から多数の先生方に参加していただきました。

<材料(水彩絵の具)について>

・透明水彩(ウォーターカラー)

ムラ、ぼかし、かすれなどができる。

パレットで混色する方法と、画面の上で(絵の具が乾いてから)重色する(塗り重ねる)方法の両方ができる。

・不透明水彩(ポスターカラー、ガッシュ、オペーク水彩)

均一にムラなく塗ることができる。重色はできない。

失敗しても修正がしやすい。

・半透明水彩(マット水彩)

透明水彩と不透明水彩の間の特徴をもつ。

## <実技1>ウォッシュ技法

薄く溶いた絵の具を筆にたっぷり含ませ、ムラなく平滑に薄塗りする技法。透明水彩絵の具は、本来はムラ・ぼかし・かすれなどを特色としているが、ウォッシュではムラがなく塗れるように絵の具はかなり薄く溶く。水をたっぷり使い、まるで画面を水洗いするような技法なのでウォッシュと言う。

### (1) 広い面をムラなく塗る。

たっぷりの水で薄く溶いた絵の具を多めに用意する。大きめの丸筆や平筆を使って、「左から右へ」「上から下へ」と塗り進める。なるべく一気にひと塗りし、画面を上下に少し斜めに傾けると、水の溜まりが下に溜まるので、次のひと塗りは、先に塗った塗り端(きわ)の絵の具の溜まりを筆ですくうようにして塗ると、ムラが少なく平滑に塗れる。

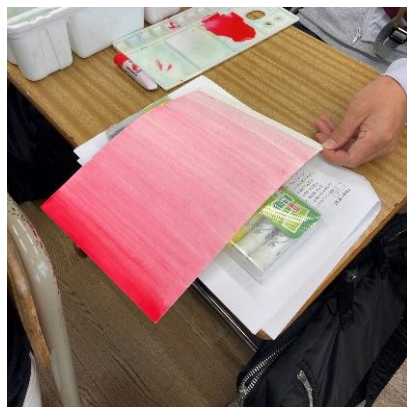


### (2) グラデーションを作る。

グラデーションは単色の濃淡で作る場合と、何色かを使って色相差でグラデーションを作る場合がある。グラデーションは段階的に徐々に変化するように、色を作っていく。

筆の運びはウォッシュと同じ要領で、「左から右へ」「上から下へ」と塗り進める。できるだけ一気にひと塗りし、次のひと塗りは、先に塗った端(きわ)に少しだけ重なるように塗ると、ムラが少なく平滑に塗れてきれいなグラデーションになる。先に塗った絵の具が乾かないうちに塗らないと、ムラになってきれいなグラデーションにならない。先に塗った塗り端(きわ)の絵の具の溜まりを、筆ですくうようにして、塗り広げるようにするのがコツ。

### 単色の濃淡でグラデーション



## 何色かを使って色相差でグラデーション



### <実技2>ウェット・オン・ウェット技法

「にじみ」「ぼかし」など、水彩画で写実的に表現するための技法。色をにじませたり、ぼかしたりするのは水の動きを利用する。にじみ、ぼかしのグラデーションで立体感を表現したり、空や水面、微妙な陰影の変化を表現したりする。

#### (1)ぼかし

水だけをたっぷり含ませた筆で画面を塗って濡らし、その画面が濡れている状態で溶いた絵の具をのせるように塗る。乾いた画面に色を塗るとエッジはくっきりするが、濡れた画面に色を塗るとエッジがにじむので色をぼかしたようになる。



#### (2)たらしこみ

江戸時代の絵師・俵屋宗達が創始した技法といわれている水墨画での伝統的な技法を、水彩画に応用したもの。

画面に色を塗り、乾かないうちに別の色を含ませた筆で流し込むように色を挿す。顔料によって水に対する動きが違うのでさまざまなムラができ、色の広がり具合、色の溜まり具合、色の押し合い具合など、それぞれに独特な味わいが楽しめる。また、荒目、中目、細目などの紙の凸凹の大きさにも影響される。





### ＜実技3＞ 塩ビシートに描く

塩ビシートにマット水彩マルチ絵の具を塗る。マット水彩マルチ絵の具はペットボトルや牛乳パックなどのいろいろな素材に描けるので、図画用だけでなく、工作用としても使える。

今回使用した塩ビシートは水で濡れると絵の具が落ちるため、濡らして絵の具をとると何度でも描き直すことができる。



今回の研修では、絵の具の種類とその特徴、また、それぞれの絵の具がどのような表現技法に適しているかなどを教えていただきました。一口に水彩絵の具と言っても様々な種類があり、その表現技法に適した絵の具を用いる必要があることを学びました。学校で使用されることの多い絵の具ですが、ムラなく塗ったり、なめらかなグラデーションを作ったりすることは意外と難しく、絵の具のよさや奥深さを改めて見つめ直すことのできた研修となりました。